

平成 2 3 年度下期 福島第二品質監査部 活動状況報告

原子力品質監査部 福島第二品質監査部

1. 定期業務品質監査

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴い、福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所は、緊急事態により復旧に向けた業務を中心に実施しており、このような状況下では、通常の業務品質監査の実施が見込めないことから、平成 23 年度は、業務品質監査の実施を見送ることとし、被監査側の業務実態の状況を踏まえ、監査が可能となった段階で下記の監査を実施した。

2. 特別監査

上記の状況下では、被ばく管理を含む安全管理の最優先や適切な調達管理等の基本的事項が遵守されることが重要であるため、これらが適切に実施されていることの確認を目的として特別監査を実施した。

件名	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項等
平成 2 3 年度「東日本大震災に伴う福島第一・福島第二原子力発電所の復旧業務に関わる特別監査」	H23.9.5～H23.12.27	東日本大震災に伴う福島第一・福島第二原子力発電所の復旧業務の実施にあたり、被ばく管理を含む安全管理や適切な調達管理等が適切に実施されていることを確認するものである。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし 【良好事例】なし

3. 臨時業務品質監査（平成 2 4 年 1 月～平成 2 4 年 3 月実施分）

当社の厳しい経営状況下において実施される予算管理業務について、原子力安全を損なうことなく業務が遂行されていることの確認を目的として、予算管理箇所および予算執行箇所から選定したグループに対して臨時監査を実施した。

監査対象部門	監査実施期間	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項等
保全部 環境施設グループ	H24.2.8～H24.2.24	当社の予算管理については、当社の極めて厳しい状況を理解し、抜本的な効率化・合理化に取り組むことが求められていることから「発電所の予算管理」状況を確認することとし、「1, 3 W S D 受タンク出口配管改造工事」、「1～4 W 共通設備点検手入工事」について確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
総務部 建築グループ	H24.2.23	当社の予算管理については、当社の極めて厳しい状況を理解し、抜本的な効率化・合理化に取り組むことが求められていることから「発電所の予算管理」状況を確認することとし、「1～3号機発電所本館他建屋水密化工事」、「4号機発電所本館他建屋水密化工事」について確認した。	【指摘事項】なし 【要望事項】なし
所長付 所長付	H24.3.8～	当社の予算管理については、当社の極めて厳しい状況を理解し、抜本的な効率化・合理化に取り組むことが求められていることから発電所の予算管理箇所での管理プロセスを確認中。	【指摘事項】 【要望事項】

4. 平成 2 3 年度上期末、監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの。

対象なし

以上